



**首里城
早期再建**

御茶屋御殿、中城御殿、円覚寺

復元へ心ひとつに

首里城は琉球王国の歴史と文化の象徴、戦災復興のシンボルとして、県民の誇りと心の拠り所です。早期再建と一体に周辺の戦災文化財を復元させ、歴史と文化の薫る古都・首里のまちづくりと伝統文化・芸能の継承発展へ、つなげていきます。

旧日本軍第32軍司令部壕跡地の保存・公開で、沖縄戦の実相を次世代へ継承します。



旧日本軍32軍壕内の調査 (2009年6月3日)

経済団体、商店街組合、保育関係者などの方々から要望をお聞きし「第2次、3次の予算措置を」と知事に提案。「とり得る対策を切れ目なく」と知事もこたえました。雇用調整助成金の申請簡素化、苦境に立つ事業者や労働者に直接助成を——県政を支え、県民と一丸になって、この重大事態を乗り越えます。



沖縄観光コンベンションビューローにて新型コロナ影響問題を調査 (3月20日)

**新型
コロナ**

万全の対策・予算措置を知事に提案
苦難軽減の立場で
国は「自粛と一体の補償」を



新型コロナ対策を知事へ要望
県は172億円の予算を確保(第1次)

新型コロナウイルスから県民の命と健康、暮らしを守るために全力をあげます。自粛と一体の補償、県経済の回復へ、ご要望をお聞きし、提案していきます。建白書実現へ、玉城知事と城間市長を支え、安倍政権の無法に立ち向かいます。



県民一丸で
のりこえよう

とぐち修
オール沖縄 日本共産党



与党の総力を發揮するために、大黒柱のとぐち修さんを。建白書実現へ揺るがぬ玉城デニー知事を支えて、がんばります。

県知事 玉城デニー

とぐち修 県議を応援します

- | | | | | | | | | | |
|--------------|-------------|------|----------------|------------------|-------|-----------------|---------------|------------------------------|------------|
| 那覇市長
城間幹子 | 副市長
久高将光 | 知念 覚 | 衆院議員
赤嶺政賢 | 参院議員
伊波洋一 | 高良鉄美 | 前参院議員
糸数慶子 | 元衆院議員
古堅実吉 | 元県議
宮里政秋 | 元県議
宮良作 |
| 那覇市議
古堅茂治 | 我如古一郎 | 宮里 昇 | 元那覇市議
西中間久枝 | 元那覇市議
當眞嗣州 | 嘉数進 | 元高校組委員長
大城朝助 | 元高校教師
上原源栄 | 陶芸家・
画家・
元高校教師
大城宏捷 | 佐久本伸光 |
| 医師
諸見川純 | 弁護士
上原智子 | 新垣 勉 | 仲松正人 | 女性後援会会長
渡久地昌子 | 儀間ヨシ子 | 村山 純 | 佐久川正成 | 名嘉山兼英 | 當眞嗣枝 |
| | | | | | | | | | |

**建白書
実現へ**

与党訪米団長 沖縄の心を世界・全国へ発信

新基地反対の民意を「発信することに成功」——与党訪米団で、米国政府にモノ言える県議として団長に。県民のたたかいが、全国と世界を動かし、歴史をつくる——この信念で、基地のない平和で誇りある豊かな沖縄づくりへ奮闘しています。



世界大会で (広島県)
原水爆禁止世界大会国際会議で沖縄の現状を報告。全国もまわり各地で訴えています。



米国政府・国連へ
米國務省・国防省の高官と面談。沖縄の民意を否定できませんでした。国連にも訴えました



イタリア
ドイツで
県議会として、イタリア、ドイツで地位協定問題を調査。日米地位協定の米軍特権を明らかに。

オール沖縄 日本共産党
とぐち修 県議事務所 ☎ 885-4785
那覇市首里赤平町1-4-1

玉城知事、城間市長をささえ
だれ一人とり残さない
沖縄らしい
優しい社会へ



玉城アニー知事 城間幹子市長 とぐち修県議

- とぐち修のお約束
- 地場産業育成、くらしに役立つ公共事業推進。
 - 本島縦貫鉄軌と市内にLRT導入、渋滞軽減。
 - 最低賃金を1000円へ。正規雇用の拡大。
 - 子どもの通院医療費を中学卒業まで無料に。
 - お年寄りの介護の充実。
 - 介護士の待遇改善。
 - 保育士の待遇改善、保育士増で待機児童解消。
 - 新基地建設ストップ。普天間基地閉鎖・撤去。
 - 米軍基地の無条件撤去。

政策の詳細は日本共産党
沖縄県委員会HPで
ご覧ください。 →



【とぐち修略歴】1953年、首里寒川町生まれ。向氏・玉川門中。城西小、首里中、浦添高、沖縄国際大学卒業。那覇市議3期。県議3期。県監査委員。玉城アニー選対副議長。新基地建設反対県民投票連絡会議副議長。
現在：総務企画委員長、米軍基地関係特別委員。オール沖縄会議幹事。党県議団長、県副委員長。

なんでも相談、解決へ奔走

わたたあ〜とぐち修

お困りごとはお気軽にご相談ください



とぐち修無料生活相談所
火・木・土 午後3時～6時
☎889-8510



我如古盛伸 (真地)



識名園前の県道の拡幅でいっしょ交渉。県は「次年度で拡幅を約束。歩道の簡易舗装も実現し、喜ばれています。



仲村 忠 (末吉町)



松島小正門前のガードレールと交差点のガードポールが実現し、子どもたちも安心です。



石原 昌秀 (大名町)



子どもや住民のため、すぐに動いて、大名児童館前の歩道空間が整備されることになり喜んでます。

日本共産党県議団長、県議会総務企画委員長、党県副委員長

あなたのくらし応援団長 とぐち修

国の悪政もちこみ許さない 道理ある提案で県政動かす



ウチナーンチュ
マキテー
ナイビランドー

オール沖縄の強化発展に
なくてはならない人
とぐち修さんを

「建白書」実現
リスパクトと
団結を大切に



共同代表
照屋 義実
オール沖縄会議

玉城アニー後援会
会長
吳屋 守將

離島振興

水道料金値下げ
光ファイバー整備へ
総務企画委員長として、県内離島の自治体訪問の先頭に。住民と自治体の要望を直接お聞きし、県政に生かす「離島県議」です。

県経済

平和で豊かな沖縄へ
いっかんして提案
① 沖縄振興予算の本土大企業への還流をくいとめ、県内を循環し、地元企業・家計をうるおわせる仕組みに。
② 亜熱帯気候をいかした第一次産業をはじめ、観光、地場産業・地元企業の育成発展、生活密着型公共事業を推進。
③ 米軍基地は「県経済発展の最大の障害要因」。基地なくし経済発展を。
沖縄の未来を開く確かな提案者です。

教育

返済不要の奨学金創設
小人学級を中1までに
市議時代に全クラスへのクーラー設置をいち早く提案。翁長県政のとき那覇市は100%に。
正規教員を全国並みにと奮闘。少人数学級が中1まで広がりました。

子ども貧困対策

子ども医療費助成
着実に前進させる
子どもは社会の宝
——この思いで医療費助成を要求し、対象を広げてきました。
とぐち修の提案で知事は任期中に通院医療費無料化を「中学卒業まで」を約束。実現へ後押しするとぐち修を。

とぐち修が県議になって

通院	入院
3歳まで ↓ 小学校 入学前まで	小学校入学前まで ↓ 中学校 卒業まで

とぐち修が県議になって
少人数学級は
小2までから
中1までに拡大



- 県民の願いが政治を動かした！
- 生活困窮者のワンストップ支援センターを設置。
 - 県外土砂持ち込み規制条例を制定。提案者の1人。
 - 沖縄空手会館の建設、「うちなーぐちの日」を制定。
 - ひとり親家庭の高校生バス代無料化。
 - カジノ(ばくち)導入を、翁長県政とともにストップ。
 - モノレールの浦添市まで延長が2019年10月実現。

必要な人に就学援助を
利用率は20.3%から24.8%へ
県が就学援助の利用案内をテレビや新聞の広告でお知らせ。とぐち修が求めたことです。

私の原点 — 「基地のない平和な沖縄」

19歳のとき、米軍の圧政に抗して県民が団結し祖国復帰運動へ立ち上がる姿を目の当たりに。20歳、米軍基地をなくしたいと反戦・平和の日本共産党に入りました。